

八戸工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	英語コミュニケーション I B(0069)	
科目基礎情報							
科目番号	0090			科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	産業システム工学科電気情報工学コース			対象学年	1		
開設期	後期			週時間数	1		
教科書/教材	授業で配布する教材とプリント						
担当教員	阿部 恵						
到達目標							
中学校と高専1年での既習事項をもとに、日常生活・学校生活などで適切な表現を用いて、知っていることについて説明するなどコミュニケーションをとることができる。実用英語検定準2級合格をめざす。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	中学校と高専1年での既習事項をもとに、日常生活・学校生活などで適切な表現を用いて、積極的に身の回りのことについて説明するなどコミュニケーションをとることができる。			中学校と高専1年での既習事項をもとに、日常生活・学校生活などで適切な表現を用いて、身の回りのことについて説明するなどコミュニケーションをとることができる。		中学校と高専1年での既習事項をもとに、日常生活・学校生活などで適切な表現を用いて、支援を受けながら身の回りのことについて説明するなどコミュニケーションをとることができる。	
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達目標 A 学習・教育到達目標 D							
教育方法等							
概要	中学校および高専での既習の語彙、文型、文法事項をもとに、日常生活・学校生活などでの基本的なコミュニケーションができる力を養う。さらに、英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身につけ、その背景にある文化などを理解する。						
授業の進め方・方法	聞く・話すことに重点がおかれ、ペア・ワークやグループ・ワークなどの活動で、英語で積極的に発言することが求められる。英語のネイティブ・スピーカーの先生から英語やイントネーションの指導を受ける。						
注意点	英語を聞いたり話したりして積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする積極的な態度が望まれる。英和・和英辞書は毎時間必ず持参しなければならない。授業での課題以外にもテレビ、ラジオ、インターネットなどをとおして、英語を聞いたり読んだりするなど、自習にも努める必要がある。実用英語検定準2級合格をめざして、授業以外でも学習することが求められる。						
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	オンライン英会話 7				
		2週	オンライン英会話 8				
		3週	オンライン英会話 9				
		4週	オンライン英会話 10				
		5週	オンライン英会話 11				
		6週	オンライン英会話 12				
		7週	復習				
		8週	到達度試験（答案返却とまとめ）				
	4thQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	到達度試験		授業での会話		小テスト・課題等		合計
総合評価割合	40		40		20		100
基礎的能力	40		40		20		100
専門的能力	0		0		0		0
分野横断的能力	0		0		0		0